

アクアスロン大会参加者募集中

「第25回いごっそうアクアスロン大会」の出場者を募集します。

本大会は、町内外から毎年多くの参加があります。スイムでは鹿島ヶ浦を眺めながら、ランでは塩屋の浜沿いを走るため、晴れた日には綺麗な砂浜が望めます。

今大会より新たな種目として「ビギナーリレーの部」を追加しました。ビギナーリレーとは2人でチームを組んでスイム200mとラン4kmを別の選手が行い、2人の総合タイムを競うものです。コースはビギナーと同じで取り組みやすい内容ですのでアクアスロン初心者にも挑戦できます。

また、あらかじめ曲をリクエストしておく、その曲がレース中に流れるといった演出もあります。レース前夜の「ふれあいカツオパーティー」では、大会参加者同士の交流を深めます。そのほかにも魅力のつまったアクアスロン。夏のスタートを切る本大会へ、多くのエントリーをお待ちしています。

詳細は、黒潮町公式ホームページをご覧ください。

<http://www.town.kuroshio.lg.jp/>



アクアスロンの様子

◆開催日 7月1日(日)

◆申込 5月11日(金)まで

◆申込方法 参加申込書および誓約書を郵送、メールまたはFAXで申込

○お申し込み・お問い合わせ

いごっそうアクアスロン大会事務局
本庁教育委員会生涯学習係

☎4310044

出産や手術で大量出血などをされた方へ

～C型肝炎特別措置法の給付金の請求期限が2023年1月16日に延長されました～

1994年頃までに出産や手術による大量出血などの際に、血液からつくられた医薬品(フィブリノゲン製剤・血液凝固第9因子製剤)が使用されたことによって、C型肝炎ウイルスに感染された方へのお知らせです。

このような場合、法律に基づき、国を相手とする裁判を提起し、裁判のなかで、①フィブリノゲン製剤・血液凝固第9因子製剤が使用されたこと、②その医薬品が使用されたことによってC型肝炎ウイルスに感染したこと、③慢性肝炎を確認できれば、国と和解をしたうえで、給付金を受けることができます。なお、この給付金を受けるためには、**2023年1月16日までに国を相手とする裁判**をしなくてはなりません。

出産や手術での大量出血などの際に、フィブリノゲン製剤・血液凝固第9因子製剤が使用された方、身に覚えのある方、もしやと思う方は、まずは肝炎ウイルス検査を受けましょう。保健所または自治体が委託する医療機関であれば、概ね無料で検査を受けることができます。

詳しくは

厚生労働省 大量出血した方へ

検索

<http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000150855.html>

【問い合わせ先】

◎厚生労働省フィブリノゲン製剤などに関する相談窓口 フリーダイヤル ☎0120-509-002
受付時間:9:30～18:00(土・日・祝日・年末年始を除く)

【裁判終了後の給付金の請求手続きのお問い合わせ】

◎独立行政法人医薬品医療機器総合機構(PMDA) フリーダイヤル ☎0120-780-400
受付時間:9:00～17:00(土・日・祝日・年末年始を除く)
(※フリーダイヤルは、携帯電話、公衆電話からのご利用いただけます。)

【肝炎ウイルス検査のご案内】

◎厚生労働省ホームページ
「肝炎総合対策の推進」 http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekaku-kansenshou09/hepatitis_kensa.html
「知って、肝炎」プロジェクト <http://www.kanen.org/qanda/>